

(単位:千円)

事業名	市内遺跡発掘調査事業		継続	予 算 額	財 源 内 訳																
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源												
ビジョン 基本施策	教育の充実と人材育成	ビジョン 重点戦略		3,000	1,500	750			750												
目 的 目 標	重要遺跡の保護と開発行為等への適切な対応に向け、遺跡の範囲・内容を確認するために発掘調査を実施する。			(参考)前年度予算額	特 定 財 源 の 内 訳																
				3,000	国	国宝重要文化財等保存整備費補助金			1,500												
					府	文化財緊急保存費補助金			750												
事業概要	市内遺跡発掘調査事業 3,000千円(調査期間:平成21~25年度)			背 景 経 緯	難波野遺跡は、国道178号線バイパス建設に伴う発掘調査で、弥生時代中期の「方形貼石墓」などの遺構や遺物が多数出土。遺跡保存の見地から遺跡範囲の解明が急務。成相寺旧境内は、現在の境内の背後に広がる寺院跡で、京都府北部を代表する山岳寺院。開発行為による破壊の懸念があり、遺跡範囲の解明と測量図の整備が急務。																
	<p>(1) 難波野遺跡 当初計画の調査対象の範囲について、調査を進めるに従って遺跡の広がりや時期的変遷が明らかとなり、さらに遺跡の範囲が北側に広がる可能性が高まった。平成24年度は、遺跡北側の範囲を確定するために発掘調査を実施する。</p> <p>(2) 成相寺旧境内 これまでの分布調査で、旧境内の範囲や現境内周辺の平坦地の状況をほぼ確認した。また、成相寺にいたる参詣道も明らかになり、遺跡の全体像が明確になりつつある。引き続き測量調査を実施し、これまでの成果の図化に努める。</p>				期 待 さ れ る 効 果	市内にある歴史資源の調査を実施し、その歴史的価値の評価と適切な保全を行うことで、市民の文化財保護意識の向上を図り、地域の誇りづくりと振興にも貢献する。															
																					
	<p>平安時代の建物跡(難波野遺跡)</p>			<p>成相寺旧境内の調査計画</p>			<p>【みやびビジョン2011以外の計画】</p> <table border="1"> <tr> <td>年度策定</td> <td></td> <td rowspan="3">計 画 期 間</td> <td>年度まで</td> </tr> <tr> <td>年度策定</td> <td></td> <td>年度まで</td> </tr> <tr> <td>年度策定</td> <td></td> <td>年度まで</td> </tr> </table>					年度策定		計 画 期 間	年度まで	年度策定		年度まで	年度策定		年度まで
	年度策定		計 画 期 間	年度まで																	
年度策定		年度まで																			
年度策定		年度まで																			
<p>【市民参加の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発掘調査委員会に地元委員が5名参加。</li> <li>・現地説明会、地元説明会を開催。</li> <li>・小学生の発掘体験や、中学生・大学生の職場体験。</li> <li>・セミナー・歴史講座において、市民向けに調査成果を発表。</li> </ul>			<p>【先進性】</p> <p>文化的景観保護推進事業とリンクされ、歴史的な地域資源の活用を目指す。</p>																		
担当室・係			教育委員会事務局総括室 文化振興係 TEL 45 - 1 6 4 3																		